

平成 29 年度
事業報告書(案)

目 次

1. 平成 29 年度について.....	1
(1) 社会状況.....	1
(2) 法人全体の事業.....	2
2. 障害者支援施設リバティ神戸 事業報告.....	4
(1) 事業所の概要.....	4
(2) ご利用状況について.....	4
(3) サービスの内容.....	5
3. 身体障害者デイサービスセンターリバティ神戸 事業報告.....	8
(1) 事業所の概要.....	8
(2) ご利用状況について.....	8
(3) サービスの内容.....	8
4. はみんぐ 事業報告.....	10
(1) 事業所の概要.....	10
(2) ご利用状況について.....	10
(3) サービスの内容.....	10

社会福祉法人祉友会

1. 平成 29 年度について

(1) 社会状況

平成 29 年度は、これまでの制度・慣習を見直すきっかけとなる年でした。

社会分野では、11 月に第 4 次安倍内閣が発足。先進国かつ長期政権である影響力を生かし、貿易・安全保障分野などで積極的な外交を展開しました。国内でも好景気が継続しましたが、国会では野党から国家公務員の文書管理問題に関して年間を通して追及が続き、労働人口減少に対する生産性の向上や商習慣の効率化、社会保障の継続などの課題が残されました。

また新聞・TV など第四の権力ともいわれるマスコミに対して、市民の評価に変化を感じる年でした。インターネットを使った公式の情報公開、Twitter 等の個人が発信する情報、google・Wikipedia 等の百科辞典、まとめサイトなどの多様な視点の評価に市民が自由かつ安易に触れることができるようになったことで、マスコミのニュースが多角的な評価をされ、一部からは情報操作をしているのではないか？との意見が見られるようになりました。

一方では、一次情報の取得から記事化・映像化までをマスコミ社員に頼っている現状から、インターネット上の注目キーワードを抽出、AI を使って公開データから記事を作成、映像からの文字起こしなど、ニュース作成の自動化の研究がなされてきました。

経済分野では、無資格検査や品質データの改ざんなど、日本企業が積み上げてきた品質への信頼が損なわれる事例が続きました。また、相互にデータの改ざんを防ぐブロックチェーン技術はビットコインなどの仮想通貨として使われましたが、取引所からの大規模な流出や、実態のある経済活動に結び付いていない投機に対して国際的な規制がかかるなど課題があり、新しい技術の活用方法について模索されています。

社会福祉分野では、世帯の少人数化・共働きの増加に伴って少子高齢化が進み、年間の出生数が 100 万人を下回って明治以降増え続けていた人口が減少。高齢化に伴う介護人材の不足が深刻になりました。

障害福祉サービスでは 3 年に一度の報酬改定が議論され、大規模・長期の短期入所を住居替わりにする事例や、公的資金を目的にした内容の薄い就労支援・発達支援など、ビジネス化の問題に対する制度見直しがされました。

(2) 法人全体の事業

このような社会情勢の中、平成 29 年度の法人事業としては特段大きな出来事はありませんでしたが、下記の通り取り組みを実施しました。

- 経営面では、
 - 身体障害者デイサービスセンターリバティ神戸の利用人数が減ったことにより減収となったほか、職員の給与改善と賞与引当による費用増、リバティ神戸空調設備の交換による固定資産除却損がありましたが、各部門の収支はわずかながら黒字を確保しました。
 - リバティ神戸の特殊浴槽・空調など、老朽化した設備を更新しました。
 - ムース食を導入し、食事の経口摂取維持と改善に取り組みました。
 - 法人内の 3 事業所による合同行事として、食事交流会を実施しました。限られたものではありますが、入所者と通所利用者との交流をすることができました。
- 人事面では
 - 介護休業・育児休業・再雇用制度については、申請者全員が利用し、有給休暇についてもパート職員の使用、5 連休の使用等が定着し、正職員の有給休暇取得率は 67.7%（年 10.2 日）となりました。
 - 公正な人事評価を行うための人事委員会制度を実施しました。
 - 職員の採用が困難なため、年間を通して積極的な採用活動を行いました。
 - 採用難対策として、入所部門の夜勤手当を 1 回 8000 円に増額、遠方からの採用のために借り上げ社宅制度を導入致しました。
- 報酬外で無償・低価格な福祉サービスを行う取り組みについて
 - 施設入所者の外出付き添いと無料送迎をしました。
 - インターネット環境の無料提供をしました。
 - ご家族がおらず、自分で出来ない利用者の買い物について、無償で代行しました。
 - 看取り介護の実施体制を行いました。
 - 「チャレンジ応援プランモデル事業」として、地域移行を目指して退所した身寄りのない高次機能障害を持つ元入所者に対し、無料で定期的な銀行手続き・病院受診などの支援を行いました。
- 情報公開では、

- 法人のウェブサイトで決算書類などを積極的に公開しました。
- 事故・怪我・病気などについては、利用者のご家族・行政へ随時報告しました。
- ウェブサイトのデザインを、パソコン・スマホで閲覧しやすくシンプルに改善しました。
- 業務の改善について
 - 残業を減らすために、会議・研修等を原則就業時間内に行うようにしました。
 - 移乗時の事故防止・職員の腰痛防止など労働環境の改善を目的にノーリフトケアの導入準備をしました。
 - 年間の事務について、年間スケジュール表に登録し管理しました。
 - 福祉避難所の設置について、これまでの100名×3日間の非常食備蓄（ローリングストックにより適宜更新）に加え、ポータブル発電機などの準備をしました。
 - 新入職員研修について、整理・改善しました。
 - 感染症対策として、定期的な血液検査を実施しました。
 - 新しい支援記録システム「福祉見聞録」の導入を進めました。
- 福祉団体を通じた地域公益活動について
 - 神戸市内
神戸市西区自立支援協議会（KOBE WEST NET）、ほっとかへんネット Kobe・西、神戸市身体障害者施設連盟
 - 兵庫県内
兵庫県身体障害者支援施設協議会、兵庫県社会福祉施設経営者協議会、兵庫県社会福祉議会
 - 広域・全国
近畿地区身体障害者施設協議会、全国身体障害者施設協議会、全国重症心身障害日中活動支援協議会
- その他各事業所の詳細については、以降各章の通りです。
このような当法人と施設運営に対し、平成29年度を通じてご協力頂いた皆様に感謝申し上げます。

2. 障害者支援施設リバティ神戸 事業報告

(1) 事業所の概要

所在地	神戸市西区伊川谷町潤和2-2 (2~3階)	
施設種別及びサービス種類 ／ 定員	障害者支援施設 ● 施設入所支援 52名 ● 生活介護 57名 ● 短期入所 (併設型)	
居室	1人部屋 5室 2人部屋 26室 (計57床)	
主な対象者	18歳以上の身体障害者で施設に居住される方。	
営業日	年中無休。	
営業時間	● 施設入所支援 午後5時から翌午前9時まで ● 生活介護 午前9時から午後5時まで ● 短期入所 午前9時から翌午前9時まで	

(2) ご利用状況について

(ア) 施設入所支援・生活介護のご利用者

年度初めの入所者52名から1年間で入所3名・退所3名があり、最終的に年度末では52名でした。

その結果、施設入所支援の利用者が述べ1万8032名(前年比-330名)、生活介護の利用者が1万3407名(前年比-238名)となりました。

年度末における入所ご利用者の年齢構成は、18歳から83歳であり、60歳以上の方が28名(前年比+2名)で全体に占める割合が54%、平均年齢は57歳5ヶ月(前年比+0.1歳)で、昨年度から平均年齢がほぼ変わっておりません。男女の比率は男性が30名、女性が22名です。施設報酬区分の基礎となる平均障害程度区分は施設入所支援及び生活介護が5.6(前年比±0)となっております。

(イ) 短期入所のご利用者

述べ1,112名(前年比+21名)でした。平均障害程度区分は5.5(前年比-0.1)です。

(3) サービスの内容

下記の通りサービスを実施いたしました。

(ウ) 日常のスケジュール

7:00	起床・洗面・着替え	理学療法 随時(月～金曜)
8:00	朝食・歯磨き・服薬	作業療法 毎週1回
9:00	体操・清掃	医師回診 毎週1回(日曜)
10:00	水分補給	シーツ交換 毎週1回(週末毎)
12:00	昼食・歯磨き・服薬	コップ漂白 毎週1回(日曜)
13:00 ～ 15:40頃	入浴(月・木 一般浴)※ (火・金 機械浴)※ 喫茶コーナー	体重測定 月1回 買い物代行 毎週1回(木曜) パン訪問販売 毎週1回(金曜)
14:00	水分補給	理容訪問サービス 月2回(第1・4週)
18:00 18:30	夕食・歯磨き・服薬	洋服訪問販売 年数回 洗濯 毎日
夕食後	非入浴者清拭・着替え	お菓子作り 2ヶ月に1回程度
19:00	水分補給	外出支援 年2回+随時
20:00	眠前薬服用	訪問口腔ケア活動 毎週1回(火曜)
21:30	消灯・就寝	

※夏季については、週3回入浴です。

(エ) 年中行事/クラブ活動

4月	お花見(1.2.5.8.9日) お菓子作り(26日) のじぎくスポーツ大会(29日)	月例行事 (毎月1回) ・誕生日会・茶話会
5月	レストランメニュー(13日) 健康診断(25日)	・ビデオ鑑賞会 ・入所者自治会(ハイビス会)
6月	ボッチャ大会(3.10.17.24日) ハンドマッサージ(28日) お菓子作り(29日)	・クラブ活動 おしゃれクラブ オセロクラブ
7月	七夕会(5日) ハンドマッサージ(26日) 低カロリーお菓子作り(26日)	書道クラブ 俳句・絵画クラブ カラオケクラブ
8月	遠足(5日) 夏祭り(19日) お菓子作り(22日)	音楽療法活動 生け花

9月	避難訓練 (6日) 遠足 (10.14.26日) 低カロリーお菓子作り (27日)
10月	レストランメニュー (7日) 遠足 (15.22日) お菓子作り (25日)
11月	遠足 (5日) 3事業所交流会 (8日) 健康診断 (16日) 低カロリーお菓子作り (29日)
12月	一泊旅行 (11~12日) クリスマス会 (16日) ハンドマッサージ (27日) 年越し (31日)
1月	元旦 (1日) 初詣 (2.3日) 新年会 (10日) 低カロリーお菓子作り (31日)
2月	節分豆まき (3日) ハンドマッサージ (28日) V.Dお菓子作り (14日)
3月	W.Dお菓子作り (14日) 避難訓練 (20日)

(オ) 健康管理

- ① 利用者の健康管理に関しては毎週日曜日の嘱託医師診察と、火曜日の歯科医の口腔ケア、年2回の健康診断を実施すると共に、必要な場合は適時受診を行い体調の維持に努めております。
- ② リハビリでは、平日（月～金曜日）に理学療法士による機能訓練を実施し、さらに毎週1回の作業療法士による機能訓練を実施しました。

(カ) 食事の提供

給食委員会と管理栄養士によって随時メニューを変更し、大量調理マニュアルに添いながら、出来るだけ利用者の嗜好に合った食事の提供を心がけました。

3. 身体障害者デイサービスセンターリバティ神戸 事業報告

(1) 事業所の概要

所在地	神戸市西区伊川谷町潤和2-2 (1階)
施設種別及びサービス種類 / 定員	指定障害福祉サービス事業所 生活介護 20名
主な対象者	神戸市西区・明石市の一部の自宅から通う18歳以上の身体障害者
営業日	月曜～金曜日まで。その他、年末年始・盆・臨時に休業
営業時間	午前8時30分から午後5時30分まで (サービス提供時間は午前9時から午後3時10分まで)
送迎車両	ワンボックス 4台 (車いす仕様)

(2) ご利用状況について

(ア) ご利用者

1年間の生活介護利用者数は営業日数249日に対し延べ4,053名(前年比-140名)、1日平均16.3名(前年比-0.5名)でした。

生活介護の年度末における利用登録者の年齢構成は、20歳から62歳であり60歳以上の方は1名になっております。男女の比率は男性が14名、女性が10名となっております。

平均障害度程度区分は5.8(前年比+0.1)と昨年度同様に医療的ケア(胃ろう・呼吸器者・導尿・ストマー等の処置)の必要な重度者割合が高くなっています。

(3) サービスの内容

介護・食事・訓練・入浴・送迎など在宅者に向けた生活介護サービスを実施しています。日中活動には力を入れており、午前中は個別支援計画に添って個別活動を行い、午後は想像力や感情表現を豊かに養っていただけるようにグループ毎に分かれてそれに因んだゲーム等を行い、集団活動を愉しんで頂きました。

日常のスケジュール

8:30	送迎開始	機能訓練 週4回(火～金曜) 体重測定 2ヶ月に1回 パン訪問販売 毎週1回(金曜) 理容訪問サービス 月2回(第1・4週) 更生・健康相談 随時 御家族との面談 半年毎
9:00 (到着後)	健康チェック・入浴 レクリエーション 支援計画に沿った個別活動 社会適応訓練・創作活動	
11:30	昼食・歯磨き・服薬	
12:30	リラックスタイム レクリエーション・社会適応訓練・入浴・創作活動 支援計画に沿った個別活動	
15:10	送迎開始	
17:30	業務終了	

(イ) 年中行事

4月	ランチ外出(18～21日)	月例行事 ・誕生日会(毎月1回) ・ビデオ鑑賞会(随時) ・カラオケ(随時) ・デイサービス便りの配布(毎月1回) ・散歩外出(随時)
5月	母の日のプレゼント作り 散歩外出	
6月	父の日のプレゼント作り 屋外お楽しみランチ会(6.14日)	
7月	七夕ゲーム大会(6～7日)	
8月	夏祭り(10～11日)	
9月	散歩外出 クッキング(27日)	
10月	散歩外出 おやつ作り(20日) 遠足 海遊館(26日)	
11月	合同行事(8日) 遠足 倉敷(10日)	
12月	クリスマス会(14～15日)	
1月	新年会(5日) 初詣(16～18日)	
2月	バレンタインクッキング(13～14日)	
3月	ひな祭りゲーム大会(1.2日)	

4. はみんぐ 事業報告

(1) 事業所の概要

所在地	神戸市西区和井取 1-12
施設種別及びサービス・定員	指定障害福祉サービス事業所 ● 生活介護 20名
主な対象者	神戸市西区・明石市の一部の自宅から通う 18歳以上の身体障害者
営業日	月曜日から金曜日まで。その他、年末年始・盆・臨時に休業。
営業時間	午前9時から午後3時まで
指定年月日	指定障害福祉サービス事業所 平成25年5月1日
送迎車両	ワンボックス1台（車いす仕様） 給食用運搬車1台

(2) ご利用状況について

1年間の生活介護利用者数は営業日数 249 日に対し述べ 3,581 名（前年比-11 名）、1日平均 14.4 名（前年比+0.1 名）でした。

生活介護の年度末における利用登録者の年齢構成は、19 歳から 51 歳で若い方が中心です。男女の比率は男性が 14 名、女性が 15 名となっております。

平均障害程度区分は 5.8（前年比±0）と、医療的ケア（吸引、吸入、胃ろう、自己導尿など）の重度者割合が高くなっています。

(3) サービスの内容

- 養護学校卒業見込の生徒の実習受け入れや、日中活動に力を入れて実施しています。特に、ボランティア活動者との共同レクリエーションや、高等学校との定期交流などの活動を通し、充実した個別活動・集団活動を楽しんで頂きました。
- はみんぐと、法人別事業所のリバティ神戸で短期入所を併用されている利用者の送迎を行いました。
- 他事業所からの見学も積極的に受け入れました。

日常のスケジュール

8:30	送迎開始	機能訓練 週4回 体重測定 2ヶ月に1回 更生・健康相談 随時 御家族との面談 半年毎
9:00 (到着後)	健康チェック・入浴 レクリエーション 社会適応訓練・創作活動	
12:00	昼食・歯磨き・服薬	
13:40	レクリエーション・社会適応 訓練・創作活動・支援計画に 沿った個別活動	
15:00	送迎開始	
17:30	業務終了	

年間行事

4月	お花見散歩(10日～1週間)	月例行事 ・誕生日外出(毎月) ・コーヒー喫茶(ボランティア活動者による、毎月1回) ・カラオケ(随時) ・はみんぐ通信配布(毎月1回) ・紙芝居ボランティア(毎月1回)
5月	ピクニック(しあわせの村:19日、24日、29日)	
6月	夏祭り準備月間 特別支援学校実習生受け入れ期間	
7月	夏祭り(20日、21日) 絵本読み聞かせボランティア(31日)	
8月	特別支援学校実習生受け入れ期間	
9月	運動会(18日～1か月)	
10月	ギターコンサートボランティア演奏(9日) 消防避難訓練(16日) 遠足(神戸散策 25日、30日)	
11月	法人合同ランチ会(8日)	
12月	忘年会(4日・5日) ミニコンサートボランティア演奏(19日) 星陵高校コーラス部コンサート(22日)	
1月	もちつき大会(18日)	
2月	クッキング:パンケーキ作り(14日)	
3月	避難訓練(14日) クッキング:お好み焼き作り(23日)	